



「泥中の蓮（誕生1）」2023年
©Ichiro Tanida, Courtesy of Akio Nagasawa Gallery

谷田一郎「蓮華」

この度、Akio Nagasawa Gallery Aoyamaは、谷田一郎個展「蓮華」を開催致します。

谷田は1965年東京生まれ。1980年代後半よりイラストレーターやグラフィックデザイナー、CGクリエイターなど様々な分野で活躍の場を広げ、1994年にCGと音楽をリンクさせたCD-ROM作品で独自の世界観を表現し注目を浴びました。その後、CG制作の経験を生かして制作したCM「ラフォーレ・グランバザール」シリーズを皮切りにCMディレクターとして年間30本以上のCM演出を担当、1990年から映像作品を制作し、2018年よりVJ TECHNOVAとしても活動。2022年より、表現のフィールドを現代美術にフォーカスして活動をしています。

AKIO NAGASAWA GALLERYでは2022年の現代美術家としての初個展「グラフィティ仏陀」以来、二度目の個展開催となります。本展では、初個展で発表した作品から、より抽象度が増したペインティングを展覧致します。この機会に是非ご高覧下さい。

《開催概要》

作家名 谷田一郎（英表記：Ichiro Tanida）
タイトル 「蓮華」（英表記：RENGE）
会期 2023年12月7日（木）～2024年1月27日（土）
11:00-13:00 / 14:00-19:00 木～土曜（日～水曜・祝日休廊）
※12/24（日）～1/8（月・祝）冬期休廊
会場 Akio Nagasawa Gallery Aoyama
〒107-0062 東京都港区南青山5-12-3 Noirビル2F
TEL：03-6427-9611 FAX：03-6427-9612
<https://www.akionagasawa.com/exhibition/renge/>

《作家ステートメント》

2022年11月の初個展から1年経った。ずっと絵を描き続けているがなかなか思った様にならない。初個展の絵はある時いきなり完成した。それまで描き続けていたキャンパスを諦め、その絵を庭に持ち出し、気に入らない所をスプレーで消し続けていたら、いつの間にか消す行為が描く事になっていて突然完成した絵が目の前に現れた。生まれて初めて自分の絵が描けたと思った。

そもそも絵を描こうと思って描けた試しがない。何かを描こうとすると描けない。仕上げようとするとう仕上がらない。もう一步の所まで来ている様な気はしているが目の前には大きな壁が立ちばかっている。その壁は破戒僧の如く戒律を破らなければ越えられないと頭では分かっているのだが、なかなかそこに到達出来ない。絵が良い感じで描けてくると上手く仕上げようとして沢山の雑念が入ってくる。その雑念を薙ぎ倒し全てを破壊しなければならない。頭で考えるな、そんな事は自分に問いたさなくとも分かっているのだが、何度やっても上手く行かない絵は泥の様だった。

その日も悪戦苦闘しながら庭で絵を描き続けていたら辺りは既に暗くなっていた。いつの間にか日は落ち部屋から漏れる微かな明かりがキャンパスを照らしていた。暗くなった庭で絵を描いたらどんな絵になるのだろうか？キャンパスを見ないで絵を描いたらどうなるのだろうか？そんな思いが頭によぎった。

薄暗い庭で一気に絵を描いた。描きたいスプレーのストロークは体が覚えている。この泥の中から這い上がり一輪の華を咲かせたい。まだ見ぬ新しい価値観はいつだって自分の近くにいるのだから。

2023年11月

谷田一郎

《作家略歴》



Photographer: Akira Kitajima
Hair&make-up: Noboru Tomizawa

- 1965年 東京生まれ
- 1986年 谷口広樹氏に師事
- 1987年 ヒロ杉山とNeo-Art Group結成
- 1992年 タイクーングラフィックス（宮師雄一、鈴木直之）デザインの“ID-JAPAN”に
ヴィジュアルで参加
- 1994年 TOWA TEI “TECHNOVA”のCG制作（演出：中野裕之）
- 1996年 John and Jane Doe Inc.を設立
ラフォーレ・グランバザールのヴィジュアル制作（AD：青木克憲）
- 2004年 佐藤可士和とART DESIGN 結成
- 2005年 Graphic Wave 10 谷田一郎・東泉一郎・森本千絵（ギンザ・グラフィック・
ギャラリー）
- 2008年 佐内正史とmini DVD結成
- 2018年 VJ TECHNOVAとしての活動を始める

主な受賞歴：日本グラフィック展 審査員賞（1987年）、日本グラフィック展 協賛企業賞（1990年）、日本グラフィック展パルコ賞（1992年）、東京ADC賞（1996年）、N.Y. ADC金賞（1999年）

[Instagram](#)

《広報・ご取材に関するお問い合わせ》

AKIO NAGASAWA Gallery | Publishing info@akionagasawa.com

《広報用画像》

ご希望の画像番号をお申し付けください。 ©Ichiro Tanida, Courtesy of Akio Nagasawa Gallery



2 「泥中の蓮（誕生2）」2023年



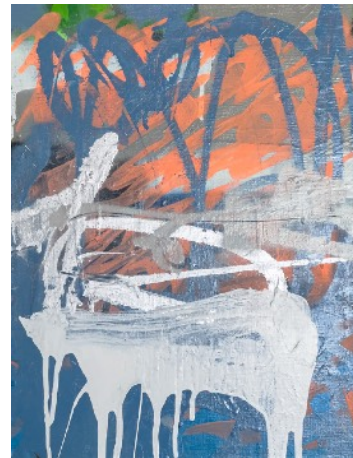
3 「泥中の蓮（白蓮華）」2023年



4 「泥中の蓮（壳）」2023年



5 「蓮華座（五色）」2023年



6 「無題」2023年



7 「無題」2023年



8 「無題」2023年



9 「無題」2023年